

大すきひろせ

広瀬交流センター・広瀬公民館だより

174号

2

2022



2022年も!



「大すきひろせ」は



ひろせのみなさんの



笑顔と元気をお届けします!



令和3年度 活動成果の収録会の様子より

新年のご挨拶

広瀬交流センター 館長 鈴木恵美子

新年明けましておめでとうございませう。皆さまお揃いで良い年をお迎えのこととお慶び申し上げます。近年はコロナウイルスの影響で世の中、そして私たちの生活形態が大きく変りました。昨年の年頭に「ピンチはチャンス!」今だから出来ること、今しか出来ないことをしていく」とは言ってみたものの正直とても心配でした。でも「幸盛祭」やふれあい祭りに代わる「スマイル展」はスタッフの工夫と地域の皆さまの賛同、参加により盛況のうちに開催することが出来て、とてもうれしくありがたかったです。また、三十三年前の「藍と緋のファッションフェア」の記録映像が届き、鑑賞会を受けての「広瀬緋講演会」は広瀬の伝統文化に心を寄せていただくきっかけとなりました。体育行事は開催中止が多い中でも、工夫と対策を施して開催されたものがありました。今年こそ従来の形態で開催出来る状況になればと願っています。

今年は特に、昨年からの市民ワークショップをふまえて、これからの町づくり、地域の皆さんの活動拠点である交流センターにかかわる大事な年となります。広瀬の皆さまには是非とも関心をよせていただきたいところです。

私たちの町広瀬が「笑顔あふれる町ひろせ」でありますように、皆さまといっしょに取り組んで参りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

広瀬地域ビジョン

笑顔あふれる町 ひろせ

笑顔のタネまき宣言

広瀬交流センターは、地域づくりの拠点として、地域のみなさんと一緒に、私たちのまち『広瀬』にたくさんの笑顔があふれることを目指し、活動を展開していきます。





新年のご挨拶

広瀬交流センター運営協議会 会長 北尾 修



あけましておめでとうございます。

大晦日から寒波襲来で雪景色のお正月を迎え、穏やかな元旦を迎えられたことと存じます。

2年前の今頃から「新型コロナウイルス」が世界を駆け巡り、生活環境が一変しました。この間、広瀬交流センターでも年間予定の中止、変更を余儀なくされ本来の役割が尽く実施できない状況となりました。

寅年はどんな年になるのでしょうか

今年は十干が「壬（みずのえ）」、十二支が「寅」の年にあたるので、干支は「壬寅（みずのえとら）」と言うことらしいです。「寅」はもともと「演」が由来といわれ「人の前に立つ」、演と同じ読みの「延（えん）」から「延ばす・成長する」という意味を持つとされています。この2つの組み合わせである壬寅には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」といった縁起の良いいわれがあり、良い年になりそうです。

コロナ禍の中、新規アイデアで交流の輪

交流センターが関わる地域の三大行事が「町民体育大会」「幸盛祭」「文化祭」です。体育大会は実施できませんでしたが、去年の「幸盛祭」は小・中学生対象の登頂マラソンの実施、開催期間を一週間として登頂した方に記念品配布し、郷土の雄、幸盛の精神と歴史を伝える意義を広く周知しました。「文化祭」は、活動する団体を映像で記録・保存し、後世に残す企画とし昨年度から実施し、好評を得ています。

記憶を繋ぐ・記録保存の必要性

このようにコロナ禍の中でも企画を停止せず脈々と実行し、経過を記録保存しています。交流センターの役割の一つに「過去の資料（映像）の保存・公開」があります。私たちが活動した証を未来に残し、そして貴重な財産として保存することはとても大切な事です。

交流センターのスタッフは館長含め現在3人で運営しています。毎月発行される広報誌「大すきひろせ」で日々の活動を詳しく伝えています。日々多忙なスタッフの皆さんに今年もご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



広瀬地区体協チーム

駅伝大会 優勝!

去る 11月21日(日)安来市体育協会・安来市陸上競技協会主催の第70回記念安来市駅伝競走大会が開催され、広瀬地区体協チームが見事1部優勝を果たしました! 選手集めに苦戦する中、走者6人中、4人の中学生が大活躍。6区間中3区間で区間賞が出るなど、少数精鋭でたすきをつなぎ、栄光を勝ち取りました。



広瀬地区体協チーム 写真左より

- 荒金 宙希 (2区・区間賞)
- 岩田 仁志 (会長)
- 山本 彪南 (4区・区間賞)
- 吉村 勝 (1区)
- 松坂 悠太郎 (6区)
- 山根 常郎 (部長)
- 足立 そら (3区)
- 池田 優乃 (5区・区間賞)



どうをただいてみよう!



『太鼓たたきた〜い!』『いいよ』『やった〜♪』経験者もそうでない子も楽しそうに叩いていました。



久しぶりに開催した「どうの体験会」たくさん子どもたちが参加しました。太鼓の先生は山崎正雄さんです。

ひろせみんなのスマイル展 開催中



作品の前で一緒に、笑顔の記念撮影♡



地域のみなさんの作品や活動の様子を展示しています。一定期間で展示替えをします。お楽しみに♪

- 第4弾 1/21~2/13 尼子写真クラブ
- 1/21~2/1 絵画教室
- 2/4~2/13 環境イラスト

- 第5弾 2/15~3/13
- 地域子どもたちの作品活動展示 (期間中入替えあり)

※内容は予告なく変更する場合があります。

新春囲碁大会

日時 2月13日(日)
場所 広瀬交流センター
主催 囲碁同好会
問合せ 広瀬交流センター



令和4年第1回文芸作品募集

募集作品 短歌・俳句・川柳

締め切り 2月25日(金)必着
未発表作品2首2句以内

応募方法 官製はがきに、「部門、作品、住所

氏名、電話番号」を明記して
広瀬交流センターまでお送りください。

令和3年『文芸作品集』発行しました。

地域の皆さんから応募いただいた作品を一冊にまとめました。地域の有志で製本された手作りの作品集です。ご希望の方は、有料(一冊300円)にてお求めいただけます。広瀬交流センターへお問合せ下さい。

文芸作品 短歌の部

時期来れば亡夫の選挙俣ばれん

十七回忌終えるを告げて

亀尾 淑子

おおかたの星のひかりは失われ

今宵名月超然とあり

岩田 明美

福知山線の事故で片足失いし

若者もいたパラリンピック

斎藤美重子

たそがれの色を残して陽は沈み

秋風そよと肌をなでゆく

安部 英子

(10月に応募された文芸作品より抜粋)



日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
30	31	01 詩吟(富)	02 クラールン	03 太極拳	04 大正琴	05
06	07 手芸クラブ 太極拳 創島書道会	08 尼子まい舞クラブ 小原流	09 クラールン	10 絵画教室 太極拳	11 絵画教室	12 セラバンド
13	14 手芸クラブ 太極拳	15 詩吟(富)	16 クラールン	17 太極拳	18 愛吟会 大正琴	19 エコバッグ教室 尼子写真クラブ
団基大会						
20	21 手芸クラブ 太極拳	22 尼子まい舞クラブ 詩吟(富) 小原流	23 クラールン	24 太極拳 絵画教室	25 絵画教室	26 セラバンド 蘭亭書道会
27	28 手芸クラブ 太極拳	01	02	03	04	05

あなたの知りたいを応援します ひろせ図書室

☆ひろせ図書室 新着図書

『学校と社会をつなぐ!』

これからの人づくり・学校づくり・地域づくり
藤原文雄・生重幸恵・竹原和泉

谷口史子・森万喜子・四柳千夏子／著 学事出版

『月夜の羊』紅雲町珈琲屋こよみ9

吉永南央／著 文藝春秋

☆この本に注目☆

『日本の城語辞典』城にまつわる言葉を
イラストと豆知識でいざ!読み解く

荻原さちこ／著 誠文堂新光社

「土から成る」と書いて城。堀を掘り、その土を盛り壁や道路を作って城づくりをしてきました。城にまつわる専門用語や出来事、人物のほか、グルメや伝説まで、おもしろい情報やエピソードが幅広く載っています。また、山城の歩き方、楽しみ方も載っています。

小さな図書館だからできる真心サービス展開中

利用時間 9:00~17:00 休館日 毎週木曜/祝日/月末

月山・山中御殿に ハートマークと門松が出現!

あそびゴコロとおもてなし



塩谷地区の長谷川弘治さんが、山中御殿の草刈りの際にひと工夫。雑草クローバーをハートの形に刈り残して映えスポットに!! 年末には自作の門松も飾られ、月山を訪れる人を楽しませておられます。ちょっとした、あそびゴコロ、そして、訪れる方へのおもてなしの気持ちがステキです。

